第11回 蘭越町農業委員会総会議事録

- 1 開催日時 令和6年5月31日（金）午後1時30分から午後2時25分
- 2 開催場所 蘭越町役場3階委員会室
- 3 出席委員 14人
会長 6番 中井 悟
会長職務代理 3番 西元 道啓
委員 1番 中村 広 2番 気田 仁奈
5番 面田 和幸 8番 坂野 幸夫
9番 吉田 靖志 10番 杉本 峯一
11番 石井 妙司 12番 坂井 明治
13番 近藤 一祝 14番 黒川 利光
15番 宮武 正人 16番 安田 伸二
- 4 欠席委員 6番 伊藤 忠幸
- 5 議事日程
第1 会議録署名委員の指名について
第2 会期の決定について
第3 諸報告について
第4 現況証明願いについて
第5 農地法第18条第6項の規定による通知について
第6 農地法第4条の規定による許可申請について
第7 農業経営基盤強化促進法第18条の規定による農用地利用集積計画の決定について
第8 令和5年度農業委員会の農地利用の最適化の推進の状況その他事務の実施状況の公表について
第9 北海道4区選出国會議員要請活動について
第10 北海道選出国會議員要請集会及び全国農業委員会会長大会について
- 6 農業委員会事務局職員 事務局長 高田 幸則
農地係長 小柳 大騎

7 会議の概要

議 長
(中井会長)

ただいまの出席委員は、14名であります。
定足数に達しておりますので、これから第 11 回蘭越町農業委員会総会を開会いたします。

なお、欠席の申し出が伊藤委員からありました。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりであります。

それでは、日程に従って進めてまいります。

日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

本日の会議録署名委員は、私が指名してよろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

議 長
(中井会長)

それでは、9番吉田委員と8番坂野委員を指名します。

日程第2、会期の決定についてを議題とします。

本日の総会の会期は、本日1日間といたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

全委員

異議なし。

議 長
(中井会長)

異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日間と決しました。

日程第3、諸般の報告についてを議題とします。

第10回の総会以降の諸般について、報告します。

5/9 さけ・ます放流式 さけます事業所

5/24 北海道農業会議常設審議委員会 札幌市

5/29 北海道選出国會議員要請集会

5/30 全国農業委員会会長大会 東京都

以上で諸般の報告を終わります。

日程第4、議案第1号 現況証明願いについてを議題とします。

番号1番について、上程します。

引き続き、担当委員から調査の報告をお願いします。

15番
(宮武委員)

番号1番、私と石井委員、西田委員の3人で現地確認してきました。現地は山林化しており、農地・採草放牧地以外と確認してきました。場所については、〇〇から〇〇に向かい〇〇を右に曲がり、〇〇の横の奥1か所と〇〇の圃場の左側の奥となっております。よろしく願いいたします。

議長
(中井会長)

これから質疑に入ります。

質疑ありませんか。

全委員

質疑なし。

議長
(中井会長)

質疑なしと認めます。

本案については、調査員の報告を承認し、証明書を交付することとします。

日程第5、議案第2号 農地法第18条第6項の規定による通知についてを議題とします。

番号1番から番号2番について上程します。

事務局から説明願います。

事務局
(小柳係長)

議案第2号 農地法第18条第6項の規定による通知について、別紙のとおり、農地等の賃貸借の合意解約した旨の通知があったので、受理の可否について、議決を求める。

令和6年5月31日提出、蘭越町農業委員会会長名。

番号1番、貸主は〇〇さん、借主は〇〇さん、土地は〇〇番、田で〇〇㎡です。契約期間は平成30年3月29日から令和5年3月28日までで農地法によるものです。通知年月日は令和6年5月21日、解約成立年月日等は令和6年5月31日です。解約理由は、譲渡するためです。

番号2番、貸主は〇〇さん、借主は〇〇さん、土地は〇〇番、

田で〇〇㎡です。契約期間は令和5年3月31日から令和10年3月28日までで農地法によるものです。通知年月日は令和6年4月12日、解約成立年月日等は令和6年5月31日です。解約理由は、譲渡するためです。

ご審議をお願いします。

議長
(中井会長)

引き続き、担当委員から順次、補足説明をお願いします。

14番
(黒川委員)

番号1番、内容につきましては、事務局説明通りでございます。場所に関しては、〇〇を右に曲がりまして、〇〇がございます。その斜め前の所になります。よろしく願いいたします。

3番
(西元委員)

番号2番、内容に関しましては、事務局説明通り、今回〇〇さんが買うという事で、解約して、後の議案にも出てきますが、譲渡します。場所に関しましては、〇〇から〇〇の方に向かいまして、途中〇〇とぶつかります。その手前〇〇mほどに位置する農地でございます。よろしく願いいたします。

議長
(中井会長)

これから質疑に入ります。
質疑ありませんか。

全委員

質疑なし。

議長
(中井会長)

質疑なしと認めます。
原案のとおり受理してよろしいでしょうか。

全委員

質疑なし。

議長
(中井会長)

本案は原案のとおり受理することとします。

日程第6、議案第3号 農地法第4条の規定による許可申請についてを議題とします。

番号1番から番号2番について、上程します。

事務局から説明願います。

事務局
(小柳係長)

議案第3号 農地法第4条の規定による許可申請について、別紙の者から、農地等を農地等以外にするため、農地法第4条第1項の規定による申請書の提出があったので、許可の可否について、意見を求める。令和6年5月31日提出、蘭越町農業委員長名。

番号1番、申請者は〇〇さん、場所は〇〇番、現況は畑、面積は〇〇㎡です。申請理由は、植林転用するためです。別紙調査書をご覧ください。

農地区分は、第2種で、本件につきましては、生産性の低い小集団農地のため植林するものであり、転用はやむを得ないと事務局では判断いたしました。一般基準については記載のとおりです。

番号2番、申請者は〇〇さん、場所は〇〇番、現況は畑、面積は〇〇㎡です。申請理由は、一般住宅建築ためです。別紙調査書をご覧ください。

農地区分は、第2種で、本件につきましては、現住宅の隣接地に一般住宅を建築するものであり、事業目的を達成している土地が周辺には申請地以外にないため、転用はやむを得ないと事務局では判断いたしました。一般基準については記載のとおりです。

なお、番号1番から2番については4月26日の総会で農地法第4条の規定による、許可について、許可相当である旨、北海道農業会議に諮問しておりました。

この度、5月24日付けで北海道農業会議常設審議委員会から許可相当である旨の回答がありました。

ご審議お願いいたします。

議長
(中井会長)

引き続き、担当委員から補足説明を願います。

1番
(中村委員)

番号1番、内容については事務局説明の通りでございます。植林のための転用であります。場所なのですが、〇〇を〇〇側から〇〇側に進みますと、〇〇にあがっていく道があってその手前に十字路がありまして、その手前〇〇mほど手前の農地になります。どうぞよろしくお願いいたします。

3番
(西元委員)

番号2番、内容については事務局説明の通りでございます。場所は、〇〇のすぐ脇に位置する農地になります。

どうぞよろしくお願ひいたします。

議 長
(中井会長)

これから質疑に入ります。
質疑ありませんか。

全委員

質疑なし。

議 長
(中井会長)

質疑なしと認めます。
原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

議 長
(中井会長)

本案については、原案のとおり決定し、許可することといたします。

日程第7、議案第4号 農業経営基盤強化促進法第18条の規定による農用地利用集積計画の決定についてを議題とします。

番号1番から番号2番について上程します。
事務局から説明願ひます。

事務局
(小柳係長)

議案第4号 農業経営基盤強化促進法第18条の規定による農用地利用集積計画の決定について、農業経営基盤強化促進法第18条の規定により、蘭越町長から決定を求められた別紙の農用地利用集積計画の可否について、議決を求める。
令和6年5月31日提出、蘭越町農業委員会会長名。

番号1番、利用権の設定等を受ける者は、〇〇さん、利用権設定等をする者は、〇〇さん、〇〇番、田で〇〇m²です。成立する法律関係は売買で、10a当たりの価格は田で〇〇円で、総額〇〇円です。対価の支払期限は令和6年6月末日、所有権移転の時期等は、いずれも令和6年7月1日です。譲渡理由は、貸し付けていた農地を譲渡するものです。
調査書は別紙のとおりです。

番号2番、利用権の設定等を受ける者は、〇〇さん、利用権設定等をする者は、〇〇さん、土地は〇〇番、田で〇〇m²、畑で、〇〇m²、農業用道路で〇〇m²です。成立する法律関係は売買で、総

額〇〇円です。対価の支払期限は令和6年8月末日、所有権移転の時期等は、いずれも令和6年9月1日です。譲渡理由は、貸し付けていた農地を譲渡するものです。
調査書は別紙のとおりです。

ご審議をお願いします。

議長
(中井会長)

引き続き、担当委員から順次、補足説明を願います。

14番
(黒川委員)

番号1番、内容につきましては、事務局説明通りでございます。場所に関しては、〇〇を右に曲がりまして、〇〇がございます。その斜め前の所になります。よろしく願いいたします。

3番
(西元委員)

番号2番、先ほど解約した農地に加えて、圃場に行くために使用する農道、それとその付近の原野となっている土地は現状畑として耕作しているという事でそれも含めて今回売買という形になりました。よろしく願いいたします。

議長
(中井会長)

これから質疑に入ります。
質疑ありませんか。

全委員

質疑なし。

議長
(中井会長)

質疑なしと認めます。
異議ないものとして決定してよろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

議長
(中井会長)

本案は原案のとおり決定し、その旨町へ通知します。

日程第8、協議第1号 令和5年度農業委員会の農地利用の最適化の推進の状況その他事務の実施状況の公表についてを議題とします。

事務局から説明願います。

事務局
(小柳係長)

協議第1号、令和5年度農業委員会の農地利用の最適化の推進の状況その他事務の実施状況の公表について。令和6年5月31

日提出、蘭越町農業委員長名。

皆さんのお手元に配布してあります右上に協議第1号参考資料と書かれている、6枚ものの様式をご覧ください。

令和3年6月18日に閣議決定されました規制改革実施計画により、農業委員会の活動計画については、最適化活動に係る目標を定め、具体的な活動を記録し、活動の評価、公表に取り組むこととなっております。

それでは、説明に移ります。1ページ目の1番の農業委員会の状況についてですが、この数値は先ほどお話しした昨年3月に定めた目標を転記しております。

よって、農業委員会の現在の体制も現職ではなく、前の任期のものとなっております。

2ページ目、最適化活動の実施状況に移ります。このページ以降の現状及び課題と目標についてもさきほど同様、昨年3月に定めた目標を転記しておりますので、説明は実績部分に絞らせていただきます。

まず、(1)農地の集積ですが、実績としては7haの新規集積となり、農地面積の減少と併せて、目標を達成しております。

続いて(2)遊休農地の発生防止・解消ですが3ページ目に移ります。こちらの実績は昨年10月に行った農地パトロールをもとに記載しております。

続いて(3)新規参入の促進ですが4ページ目に移ります。令和5年度の新規参入者は、2経営体で新規就農の〇〇さんと〇〇さん分を計上しております。ただ、所有者の同意を得たうえでの公表農地面積については、目標設定時にもお話ししましたが、蘭越町においては、あっせん等で農地の貸付希望地を公表する機会がなかなか無く、令和5年度においてもありませんでしたので、該当なしとしております。

続いて、最適化活動の活動強化月間についてですが、先ほど説明した各項目について、特に力を入れて取り組んだ時期等について記載しております。

5ページ目に移ります。(3)新規参入相談会への参加については、スケジュールが合わず参加できませんでした。

以上の実績を踏まえて、国の設定した評価基準に伴い加点し、目標に対しては、農業委員会としては期待通りの結果が得られました。各委員の皆様の評価に対しても同様となります。

最後の6ページについては、事務の実施状況が記載されており、

御覧のとおりとなっております。

以上、説明を終わります。ご審議お願いします。

議 長
(中井会長)

ただ今、説明がありましたが、ご意見やご質問等ありませんか。

質疑ありませんか。

全委員

質疑なし。

議 長
(中井会長)

質疑なしと認めます。

異議ないものとして決定してよろしいでしょうか。

全委員

質疑なし。

議 長
(中井会長)

協議第1号については、異議ないものとして決定し、町ホームページで公表することとします。

日程第9、報告第1号 北海道4区選出国會議員要請活動について

日程第10、報告第2号 北海道選出国會議員要請集会及び全国農業委員会会長大会について

一括して事務局から報告願います。

(事務局報告)

事務局
(高田局長)

日程第9、報告第1号 北海道4区選出国會議員要請活動について と日程第10、報告第2号 北海道選出国會議員要請集会及び全国農業委員会会長大会について、同日程で行われたため、一括して報告いたします。

報告第1号、報告第2号について、中井会長と、後志地方連事務局から、私と係長の3名により、5月27日から29日の2泊3日の日程で、活動を行ってまいりました。

1日目の27日については、後志地方連の各会長、事務局を引率し、22名が東京都まで移動しました。

翌28日、午前中に中井会長、地方連副会長の黒松内町小坂会長、古平町金澤会長、私の4名で、衆議院第1議員会館に向かい、衆議院議員の大築代議士を訪ねまして、後志地方連独自の要望書を手渡してまいりました。この席上で大築代議士からは、いま食

料・農業・農村基本法の改正が議決されようとしているが、農業の持続に必要な担い手の維持・確保については国が方向性をきちんと示さなければいけない、そこには価格保証など現場の人が何を求めているのかを汲み上げていかなければならない。一次産業の強化は国を守る施策として最重要課題の一つである、と話されておりました。

午後からは、議員会館の近くにある星陵会館にて、北海道選出国會議員要請集会が行われ、後志地方連からは現地集合組も併せて総勢32名が参加いたしました。

集会は与党の部、野党の部の2部構成で行われ、北海道農業会議の菊入代表理事会長から農業政策・予算に関する要望が行われた後、出席した国會議員一人一人からの挨拶と農業に対する思い等の発言がありました。

集会終了後、後志地方連の意見交換会を新橋で開催し、そこに中村代議士と栗原秘書をお招きし、後志地方連独自の要望書を提出するとともに、各市町村の会長との意見交換を行いました。

そして最終日の29日は、文京シビックホールにて全国農業委員会会長大会が行われ、これにも後志地方連総勢32名が参加しております。

内容としましては、食料・農業・農村基本政策の具体化に向けた政策提案や全国運動等について決議が行われております。

なお、後志地方独自の要望書と、北海道農業会議としての要望書につきましては、お手元に配布しておりますので、参考にしていただければと思います。11月にも要望活動を予定しておりますので、そこに反映させていきたい事項等ありましたら、随時事務局に提案していただければと思います。

以上で報告を終わります。

議長
(中井会長)

ただ今、事務局から報告がありましたが、ご質問等ありませんか。

全委員

質疑なし

議長
(中井会長)

以上で、よろしいですか。

全委員

異議なし。

議長

それでは、その他の報告を事務局からお願いします。

(中井会長)
事務局
(高田局長)

次回総会は6月27日(木)午後1時30分からを予定しておりますので、よろしく申し上げます。

また、農業経営基盤強化法による所有権移転代位登記の実施状況について、お手元に配布させていただいております。

以上で私からの報告を終わります。

事務局
(小柳係長)

私からは、まず、総会案内文に同封しました7月18日(木)に開催する山麓地区農業委員会協議会研修会についてです。研修会及び懇親会の出席について、まだ提出されていない方は総会終了後に事務局まで申し上げます。具体的なタイムスケジュール、講演内容については、来月総会において、お話しできるかと思えます。

最後に、総会終了後にこちらも総会案内文分に同封していただいておりますが、農地専門委員会を開催し、今年度の道外視察研修について協議いたしますので、農地専門委員の皆様はそのまま残ってください。また、その際に、配布した視察区候補地の取りまとめ様式を提出願います。

以上です。

議長
(中井会長)

閉 会 宣 言

以上をもって、本日の総会に付議された案件の審議は、すべて終了しました。

これにて、第11回蘭越町農業委員会総会を閉会いたします。

午後2時55分終了

以上のとおり会議の経過を記載し、その相違ないことを
証するため、ここに署名押印する。

令和 年 月 日

議 長 ㊟

署名委員 ㊟

署名委員 ㊟